

仙石原—乙女口コース

金時山や乙女峠からは雄大な富士山が望める人気のコース



歩いて、未病を改善！
神奈川県・県西地域ウォーキング 箱根町 No.76

「#箱根ウォーキング」でSNSに
写真や感想をアップしよう♪



アクセス

- S スタート** 箱根登山バス♀「仙石」
箱根登山鉄道「箱根湯本駅」から約24分
- G ゴール** 箱根登山バス♀「乙女口」
箱根登山鉄道「箱根湯本駅」まで約44分
箱根登山鉄道「強羅駅」まで仙石・宮城野経由約15分
施設めぐりバス約32分

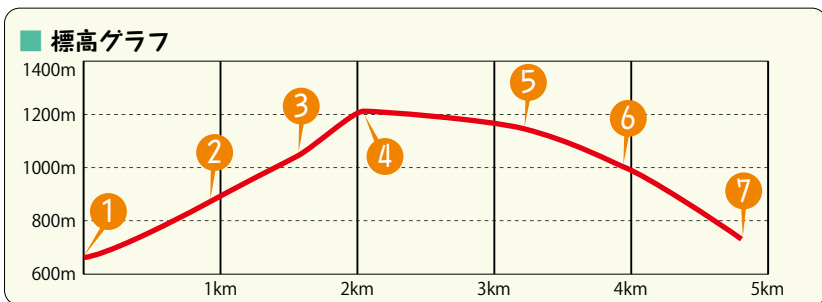
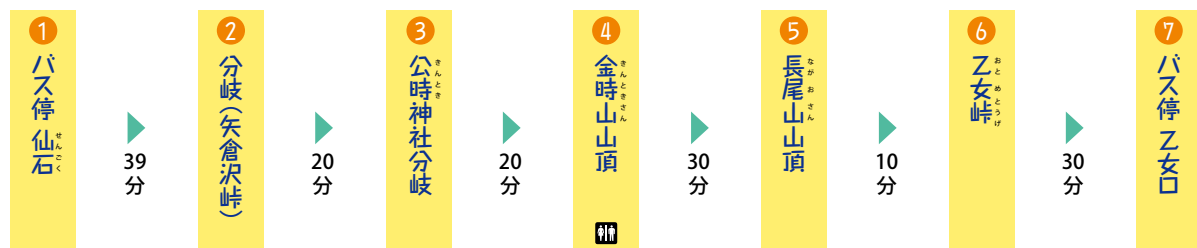
※バスの本数が少ないので事前にご確認ください。
※箱根町観光協会HP <https://www.hakone.or.jp/>
※富士箱根伊豆国立公園 箱根地域内における歩道利用ガイドライン
<https://www.hakone.or.jp/6394>

歩行距離	歩行時間	消費カロリー
5.1 km	2時間30分	713 kcal
高低差	歩数	
660m	6,654歩	

コースの魅力

- 【花木】スミレ(4月)、ホタルブクロ(7月) 【景観】金時山や乙女峠から望む富士山
- 【歴史】公時神社
- 【★選】乙女峠(かながわのむかしばなし50選、富士見三峠)

富士山の絶景を
楽しもう



コースの概要

金時山・長尾山の山頂をめぐる、乙女峠を経て箱根外輪山の大自然を楽しむコース。金時山への登りは少々きついです。山頂から望む富士山は絶景です。金時山から乙女峠までは起伏があるので特に注意して歩きましょう。コース終盤の乙女峠は「乙女富士」と呼ばれるほどの富士山の絶景ポイントで、ベンチもあります。石や大きな段差も多いので、登山靴などはききましょう。

歴史ある名所のひとつ



乙女峠

乙女峠は箱根で最も富士山が美しく見える峠。乙女峠は御殿場と箱根の境界に位置し、多くの人々がこの峠越えの道を生活道として通行していました。

その昔、おとめという娘が父親の病気を治そうと峠の先にある地蔵堂に日参しましたが、満願の日、地蔵堂からの帰り道でおとめは雪に埋もれて死んでしまったと伝えられており、その孝女おとめの話から乙女峠と呼ぶようになったという説があります。

箱根火山の地形を楽しもう！



金時山

35～27万年前に活動した成層火山です。当初はもっと巨大な火山でしたが、南側が崩れたことによって現在の姿になりました。それでも箱根外輪山の最高峰です。登山道では火山の断面を、山頂付近では風衝岩場の植物を見ることができます。金太郎ゆかりの地で、「宿り石」や「手鞠石」などの金太郎伝説にまつわる巨石が点在しています。

※歩行時間は、箱根町のデータを参照。 ※歩行距離、高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性：身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。

※掲載情報は、令和5年2月現在のものです。



ウォーキング MAP

富士山
ビュースポット！

4 金時山山頂
 童話「金太郎」の舞台となった山。「天下の秀峰」である金時山は、日本三百名山のひとつです。山頂には食事ができる金時茶屋、金太郎茶屋があり、富士山や芦ノ湖などを望むことができます。また、「まさかり」の形をした標柱が設置しており、記念撮影スポットになっています。

2 分岐(矢倉沢峠)

6 乙女峠
 関東大震災 供養塔

エヴァンゲリオンとコラボレーションした公衆トイレ

ジオサイトって？
 箱根火山を中心とした地域の自然や歴史、文化、食などを大地とのつながりで楽しむ「箱根ジオパーク」の見どころです。

ルールとアドバイス
 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
 4 水分の補給をごまめにしましょう
 5 日没までに下山できる余裕のある計画にしましょう
 6 山の天気は急変するので、レインウェアを持参しましょう

ひと足のばしてみよう！
 仙石原湿原
 すずき草原

至 乙女峠

至 宮城野

至 乙女峠

ひと足のばしてみよう！

すずき草原の山焼き

すずき草原の景観を維持するために、平成元年から行われています。春の到来を前に、台ヶ岳の平地や上部に火入れをし、炎が広がっていく様子を見ることが出来ます。当日は午前10時頃から昼過ぎまで「すずき草原」の沿道が通行止めになり、山焼き後には台ヶ岳は黒一面になりますが、山焼きのお陰で秋には黄金色のススキを見ることが出来るのです。



仙石原湿原

箱根カルデラの中には、かつては仙石原湖と呼ばれる湖がありましたが、約2.2万年前の神山噴火により湖が2つに分断され、仙石原側が湿原化して現在の姿となりました。箱根湿生花園では、湿原に生育する植物を観察することが出来ます。仙石原の名の由来は、源頼朝が「この地を拓けば仙石ほどの米が獲れよう」と言ったことにあります。



箱根湿生花園

【住】足柄下郡箱根町仙石原817 【電】0460-84-7293 【営】9:00～17:00
 【入】大人700円 小学生400円
 【開】3月20日～11月30日(開園期間中は無休) 【HP】https://hakone-shisseikaen.com/